

平成 31 年 1 月 22 日

「平成 30 年度 国立研究開発法人建築研究所 講演会」 の開催について

建築研究所では、研究成果や調査活動の発表を通じて、住宅、建築及び都市の各分野における最新の技術情報を広く一般の方々に提供することを目的として、毎年 3 月に「建築研究所講演会」を開催しております。

今年度も、弊所が取り組んでいる研究活動を中心に、各分野における研究開発の最新情報をいち早くご紹介します。また、会場のホールロビーでは、研究成果等をポスターにして展示するとともに、研究者が直接説明するコアタイムを予定しております。

さらに、特別講演として、早稲田大学名誉教授の尾島俊雄氏をお招きし、「Society 5.0 とデジタルビルド・ジャパン」についてご講演をいただく予定です。

1. 開催概要

- 日 時： 平成 31 年 3 月 1 日（金）10：30～16：00（開場 10：00）
（※ 当日のタイムスケジュールは、別紙ポスターをご参照ください）
- 会 場： 有楽町朝日ホール（東京・有楽町マリオン 11 階）
- 申込み： 事前登録不要（入場は先着順）
- 参加費： 無料

2. 特別講演

早稲田大学名誉教授 尾島俊雄氏
「Society 5.0 とデジタルビルド・ジャパン」

プロフィール

1937年 富山県富山市生まれ
1960年 早稲田大学第一理工学部卒業
1974年 早稲田大学理工学部教授
1988年～96年 東京大学客員教授
1997年～99年 日本建築学会 会長
2000年～02年 早稲田大学 理工学部長
2000年～05年 日本学術会議 第5部会員
2008年～18年 (一財)建築保全センター 理事長

現在、早稲田大学名誉教授、
(一社)都市環境エネルギー協会 理事長



3. 一般講演

建築研究所における主な研究成果等、住宅・建築・都市分野における研究開発に関する最新の情報をいち早くご紹介いたします。

一般講演一覧

演 題	担当研究者
2018年北海道胆振東部地震による建築物等の被害調査報告	材料研究グループ 上席研究員 槌本敬大
既存建築物の地震後継続使用のための耐震性評価技術の開発 ～熊本地震によるRC造建築物の被害を踏まえた検討～	構造研究グループ 主任研究員 向井智久
水害リスクを踏まえた建築・敷地レベルの対策の評価	住宅・都市研究グループ 主席研究監 木内 望
BIM 確認申請の展開と課題	建築生産研究グループ 上席研究員 武藤正樹
建築分野におけるドローン技術の動向と展望 ～ドローン活用における安全教育と技術の高度化～	材料研究グループ 主任研究員 宮内博之
自然換気システムの評価・設計法の開発	環境研究グループ 主任研究員 赤嶺嘉彦

4. パネル展示

会場ロビーでは、パネルを展示しております。

午前の講演終了後、各担当研究者がステージ上にてパネル展示を行う研究のポイントを説明します。その後、昼休みのコアタイムには、パネルの前でそれぞれの研究成果や今後の方針などについて説明を行い、皆様からのご質問に直接お答えいたします。

パネル展示一覧

パネル内容	担当研究者
ブロック塀の地震被害調査および耐震診断基準	構造研究グループ 主任研究員 渡邊秀和
2018年北海道胆振東部地震による札幌市里塚地区の宅地被害	構造研究グループ 上席研究員 新井 洋
2018年台風21号による建築物等の被害	構造研究グループ グループ長 奥田泰雄
日よけ効果係数算出ツールの開発と適用方法に関する検討	環境研究グループ 主任研究員 西澤繁毅
設計実務者向け住宅用暖冷房負荷計算ツールの開発	環境研究グループ 主任研究員 三浦尚志
欧州の中高層木造建築をめぐる防火技術開発の動向と課題	防火研究グループ 上席研究員 鍵屋浩司
消防活動支援に関する技術的知見の収集を目的とした実測調査	防火研究グループ 研究員 野秋政希
鉄筋コンクリート造建築物における鉄筋腐食抑制技術に関する研究	材料研究グループ 主任研究員 松沢晃一
定期報告制度における外壁調査の実施率向上のための診断技術	建築生産研究グループ 上席研究員 眞方山美穂
勾配変化部を有する鋼製下地吊り天井の力学性能に関する実験	建築生産研究グループ 研究員 沖 佑典

パネル内容	担当研究者
建築部材部品の形状確認における3次元計測技術の活用に関する研究	建築生産研究グループ 研究員 高林弘樹
東京都総合設計制度によって生み出された公開空地の緑化状況調査	住宅・都市研究グループ 主任研究員 武田ゆうこ
地域活性化に向けた医療福祉施設等導入の可能性に関する研究	住宅・都市研究グループ 研究員 今野彬徳
中南米諸国に対する地震工学分野の国際貢献	国際地震工学センター 主任研究員 諏訪田晴彦
国際地震工学研修の成果事例	国際地震工学センター 上席研究員 小豆畑達哉

※ 上述の内容については変更する場合がありますので、予めご了承ください。

(内容の問合せ先)

国立研究開発法人 建築研究所
企画調査課 青柳
電話 029-879-0638
E-mail kikaku@kenken.go.jp

プログラム	
10:30	開 会
10:35	理事長挨拶
10:40	講 演 1 2018年北海道胆振東部地震による建築物等の被害調査報告 材料研究グループ 植本 敬大
11:10	講 演 2 既存建築物の地震後継続使用のための耐震性評価技術の開発 ～熊本地震によるRC造建築物の被害を踏まえた検討～ 構造研究グループ 向井 智久
11:40	講 演 3 水害リスクを踏まえた建築・敷地レベルの対策の評価 住宅・都市研究グループ 木内 望
12:10	パネル展示の紹介
12:25	昼休み パネル展示
13:35	講 演 4 BIM確認申請の展開と課題 建築生産研究グループ 武藤 正樹
14:05	講 演 5 建築分野におけるドローン技術の動向と展望 ～ドローン活用における安全教育と技術の高度化～ 材料研究グループ 宮内 博之
14:35	講 演 6 自然換気システムの評価・設計法の開発 環境研究グループ 赤嶺 嘉彦
15:05	休 憩
15:20	特別講演 Society5.0とデジタルビルド・ジャパン 早稲田大学名誉教授 尾島 俊雄
16:00	終了予定

平成三十一年度 国立研究開発法人 建築研究所講演会

特別講演



早稲田大学名誉教授

尾島俊雄

テーマ 「Society5.0とデジタルビルド・ジャパン」

尾島俊雄名誉教授 プロフィール

1937年9月	富山県富山市生まれ	2000年～02年	早稲田大学 理工学部長
1960年3月	早稲田大学第一理工学部卒業	2000年～05年	日本学術会議 第5部会員
1974年4月	早稲田大学理工学部教授	2008年～18年	(一財)建築保全センター 理事長
1988年～96年	東京大学客員教授	2000年～	(一社)都市環境エネルギー協会 理事長
1997年～99年	日本建築学会 会長	2008年～	早稲田大学名誉教授

主な著書

「この都市のまほろば」 vol.1～7 (中央公論新社)、「日本は世界のまほろば」 vol.1～2 (中央公論新社)、「ヒートアイランド」(東洋経済新報社)、「都市環境学へ」(鹿島出版会)、「東京新創造」(早大出版部) 他多数



建築士会CPD精度認定プログラム(4単位)

●入場料・講演会テキスト代は、無料です。●名刺をご持参いただければ幸いです。●事前登録は不要です(入場先着順)。●席に限りがありますことをご了承ください。

主催・問い合わせ先
国立研究開発法人 建築研究所 企画部企画調査課
TEL.029-879-0638
<http://www.kenken.go.jp>

日 時
平成31年3月1日(金)
開場10:00 開始10:30

場 所
有楽町朝日ホール
(有楽町マリオン11F)
東京都千代田区有楽町2-5-1